

令和4年度第3回長井警察署協議会の開催

日 時	令和4年11月18日(金)午後3時から午後5時15分までの間
場 所	長井警察署会議室
出席者	協議会委員：会長以下7名 警察署員：署長以下9名
議 題	大規模災害時の対策について

【協議内容等】

委員からの意見等	警察署の回答
<p>災害時の主要な道路の確保は、国道、県道、市町村道、その他の道路とあるが、何を基準として、誰が決定しているのか。</p>	<p>各道路ごとに、道路管理者がおり、その状況や危険度に合わせて、通行規制を行います。</p> <p>緊急輸送道路は、災害地への緊急輸送を円滑に行うため、高速道路、国道、幹線道路と知事が指定する防災拠点を相互に連絡する道路となります。</p> <p>一般的には、山形県緊急輸送道路ネットワーク計画に基づいた、山形県道路防災・情報連絡協議会で審議され、防災会議の承認を経て指定されます。</p>
<p>情報収集の強化とあるが、具体的にはどのような活動を行っていくのか、誰が中心的な役割を担うのか。</p>	<p>警察、消防、行政が相互に情報共有することや、住民の皆様からの通報により、災害がどこでどのように発生しているのか把握する活動です。</p> <p>各機関ともその人員や能力は限られていますので、災害の規模に応じて人員をどのように割り振るのか決定するための情報収集です。</p> <p>警察では、主に警備課が集約しますが、警察だけでなく、行政や消防と連携して情報を共有しながら活動します。</p>
<p>救出、救助活動の能力強化とは、人命救助活動にも積極的な姿勢で活動するということなのか。</p>	<p>そのとおりです。建物の崩壊現場で住民が取り残された場合などで、人命の生死を分けるのは災害発生から72時間が目安と言われています。</p> <p>警察官の二次被害の危険性を考えながらとなりますが、目の前に救える命があるならば、積極的に人命救助や救命措置</p>

	<p>をしていきます。</p>
<p>相談活動では、担当地域の住民の相談に対応することが重要だと思うので、自宅待機している一人暮らしの老人、障がい者等を見逃さずに、相談対応してほしい。</p>	<p>交番、駐在所では、日頃から地域住民から寄せられる相談に対して、各関係機関と連携し、適切な対応に努めています。</p> <p>また、各世帯を訪問する巡回連絡を通じて、高齢者等の安全を守る対策に力を入れており、高齢者虐待の兆候、認知症による徘徊や、行方不明の危険性、孤独死のおそれなどの状況が確認された場合は、各関係機関と連携を図り、対応に当たっています。</p>
<p>災害発生時または発生が予想される状況での警察・自治体・消防の連携と、住民への情報伝達について教えてほしい。</p> <p>令和4年8月3日の豪雨の際、飯豊町役場等の行政への連絡がとれなかったことで、町民に情報が届かなかった。</p>	<p>各自治体が中心となって、警察と消防はリエゾン（現地連絡員）を派遣し、情報の共有を図っています。</p> <p>住民への情報伝達は、パトカーや警察官による直接広報、防災放送、防災ラジオ、自治防災会の広報で情報伝達をして、避難を呼び掛けています。</p> <p>8月3日の豪雨の際は、飯豊町役場は停電して電話も非常用電話が1本しかなく連絡が取れませんでした。</p> <p>警察は、派遣したリエゾンにより、現地の状況を無線でやりとりして救助に当たっていました。</p>
<p>地域防災会の役割と連携について教えてほしい。</p>	<p>平常時は、地域の実情に合わせて、「自分たちの地域は自分たちで守る」取組の推進、防災訓練や地域の危険箇所のチェック、防災資機材の整備・点検等といった活動をお願いします。</p> <p>災害時は、早期避難をし、御自身や御家族の身の安全の確保をお願いします。</p> <p>その上で、住民の安否確認を始め、初期消火、住民の避難誘導、負傷者の救出や救護、避難所の運営や炊き出しなど、可能な範囲でやっていただければ幸いです。</p> <p>なお、活動に関しては、警察との情報共有、連携が大切ですので、いつでも御相談ください。</p>
<p>町役場から防災ラジオを借用したが、訓練放送でも音量が大きすぎて、かつ、放送内容も訓練と思えないような内容だったため、取り外してしまった。</p> <p>訓練の場合は、音量を抑えて、訓練とすぐに判断できるよう、柔らかい内容にしてほしい。</p>	<p>防災ラジオは、市町村の管理となります。市町村の危機管理担当者とは、定期的に連絡を取り合っていますので、そのような要望があることを伝えますが、耳が遠い方にも聞こえるように若干高めのボリュームになっていると聞いています。</p> <p>防災ラジオは非常時に有効な情報入手</p>

	<p>手段となります。可能なかぎり、取り外さず、電源を入れていただき非常時に備えてほしいと思います。</p>
<p>大規模災害時の対策は、災害本部等の建物が確保できているところが第一歩だと思うので、地震や津波でも安心できる場所をいかに増やしていくかが重要である。</p>	<p>警察署、消防、役場は河川の氾濫などの水害に耐えられる場所に建設されています。</p> <p>また、地震などで警察署が万が一被災した場合は、生涯学習プラザを代替施設とする協定を長井市と締結しています。</p>
<p>災害は近年、激甚化、頻発化しており、民間事業所（者）との協力協定の締結がより一層重要になってくるのではないかと。</p> <p>長井警察署は、締結している事業所（者）はあるのか。</p>	<p>長井警察署は、災害時の緊急放送のため、日本アルカディアネットワーク株式会社と協定を締結しています。一般的には、県警察として事業者と締結するケースが多く、当署のように事業者と直接締結している警察署は多くありません。</p> <p>なお、近年の災害は激甚化しており、救助に向かった警察官すら命を落としかねない状況が増えたことから、協定締結を活用しながらも住民の安全を第一に考え、一次的には、警察、消防、自衛隊の力で乗り越えられるように訓練を積んでいきます。</p>
<p>災害発生時の交通対策の具体的な対応（信号機停電等）を教えてください。</p>	<p>地震、豪雨等の発生により、周辺で停電が発生し、信号機が滅灯する場合があります。</p> <p>警察では、停電による信号機滅灯事案の発生に備え、警察官配置による交通規制のほか、発電機や仮設標識等の配置計画を定めています。</p> <p>配置に当たっては、管内の信号交差点の交通量を勘案して、交通の円滑を特に図る必要がある交差点を優先的に選定しています。</p>
<p>東日本大震災当時の実情を深く知らない若い警察官たちは、具体的にどのような訓練を受けているのか。</p>	<p>新人警察官は警察学校で当時の状況の教養を受け、警備実習の機会を捉えて、東日本大震災の教養を実施しています。</p> <p>訓練については、装備資機材の使用訓練、車両排除訓練、舟艇訓練などを行っています。</p>
<p>本年8月3日の豪雨災害のように短時間で大規模災害に見舞われた時には、警察官の動きに指示が出るのか、それとも自発的判断で支援活動に対応したのか。</p>	<p>豪雨災害の際は、署員がいち早く現場に駆け付け、情報を収集し、ボートを出し、逃げ遅れた自宅や公民館から19名の方々を救助しました。</p> <p>当然、本署からの指示もありますが、</p>

	<p>警察官は現場指揮の下、自発的にも判断して行動しています。</p>
<p>弾道ミサイル情報のJアラートが鳴った場合への対応として</p> <p>① 頑丈な建物、地下室もない中で、どこに避難すれば良いのか。</p> <p>② 今後どうなっていくのか。</p> <p>について教えてほしい。</p>	<p>北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、政府が全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用し、緊急情報を伝達し、避難を呼び掛けます。</p> <p>北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本の上空を通過するまで5分もかからない状況であるため、屋外に出るのは危険です。</p> <p>屋外にいる場合、近くの建物（できれば頑丈な建物）の中または地下に避難してください。</p> <p>近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守ってください。</p> <p>屋内にいる場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。</p> <p>なお、政府は「ミサイル感知からJアラート発信までのシステムを見直し、発信までの時間を短縮する」と発表しております。</p> <p>警察では、これまで同様、Jアラート発信時には管内で被害がないかを確認し、人命優先で活動していきます。</p>
<p>平日の登校途中に、ミサイル発射のJアラートが鳴った時、道路にいる子供たちの安全確保などはどの様に行うのか。</p> <p>そういう事態の安全対策の体制は整備されているのか。</p>	<p>子供の安全確保につきましては、主に文部科学省や教育委員会で、登校前は「自宅待機」、登下校中であれば可能な限り複数で、各自、頑丈な建物へ避難するか、建物内に避難できない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守り、安全を確保するようにとの指導がなされています。</p> <p>また、一部の自治体においては、地域住民に対して、子供たちへの声掛けや避難場所の提供を呼び掛けているところもあります。</p> <p>皆様にあっても、Jアラート発信時は、こうした対応をしていただき、子供たちの安全確保に御協力をお願いします。</p>
<p>本年10月から、110番通報者からの現場映像の送信を可能とするシステムの試験運用が開始されているが、災害時にも役立つのではないかと思うので、仕組み</p>	<p>110番通報の通報者が、スマートフォン又はタブレット端末を用いて、事件・事故等の映像又は画像を送信することができる「110番映像通報システム」の試行運</p>

<p>を説明してほしい。</p>	<p>用が、現在、当県でも開始されています。</p> <p>この「110番映像通報システム」は、通報者が撮影した現場の映像等を、警察官がいち早く確認することができるため、事件・事故のみならず、災害時にも非常に役立つものです。</p> <p>この仕組みを簡単に説明しますと、まず、110番通報を受けた警察官が、通報内容に応じ、通報者に対し映像等の送信が可能かどうかを確認します。通報者から同意が得られた場合は、警察官から通報者のスマートフォン等に、URL付きのショートメールを送信し、そのURLから本システムに入ってもらいます。本システムに入ることによって、スマートフォンのカメラ機能が起動し、通報者が撮影した映像等を、警察官がリアルタイムで見ることができるようになります。</p> <p>来年4月1日から本運用が開始されることとなり、このシステムが定着すれば、各種事案対応に当たり、非常に有効な手段になると考えています。</p>
<p>中津川駐在所は、いつ廃止になるのか。</p>	<p>中津川駐在所は、令和4年度末、つまり令和5年3月31日で廃止となり、翌4月1日以降の令和5年度から飯豊駐在所に統合されます。</p> <p>中津川駐在所が廃止となっても、中津川地区を担当する警察官は飯豊駐在所で勤務することになり、地区を担当する警察官がいなくなることはありません。</p> <p>令和5年度以降も、中津川地区については、パトカーの機動力を活かしたパトロール活動、受持警察官によるきめ細かい巡回連絡、出前駐在所や各種会合の開催など、住民が不安を感じることがないように、精力的に活動していきます。</p>
<p>長井警察署管内の治安情勢で、配偶者暴力と高齢者虐待の件数が多いが、再発した件数も含まれているのか。</p>	<p>そのとおり、再発件数も計上されています。</p>
<p>大型農機具の事故が発生しているが、注意喚起はどの様に行われているのか。</p>	<p>令和4年11月に、管内において、大型のエンジン自走式農機具を倉庫内に収納しようとした際、壁と農機具の間に身体が挟まってしまい、死亡する事故が発生しています。</p> <p>このような大型農機具等の事故が発生した際には、できるだけ速やかに警察か</p>

	<p>ら報道発表を行い、各報道ややまがた110ネットワークなどを通じて情報発信してもらうことで、注意喚起を図っています。</p>
<p>現在、山形県警察並びに長井警察署には、何名の女性警察官がいるのか、また、県警の管理職は、ほとんど男性のようだが、女性の登用に向けての働き掛けや改善策は、どの様に進んでいるのか。</p>	<p>山形県警察の女性警察官は、令和4年4月1日現在で206名おり、警察官全体(2,013名)に占める割合は10.2%です。</p> <p>女性警察官は、警察本部と全ての警察署に配置され、部門別では警務、生活安全、刑事、交通、警備の各部門に配置されています。</p> <p>女性警察官の管理職は、令和4年4月1日現在、警部の階級にある者は9名で、警部全体(184名)の4.9%です。</p> <p>また、警部補の階級にある者は16名で、警部補全体(561名)の2.9%です。</p> <p>県警察では、令和8年度当初までに女性警察官の割合を12%程度とする目標を設定しており、その一端として、令和4年春の人事異動では女性交番所長として女性警部を1名配置し、女性が活躍できる職場作りにも力を注いでいます。</p> <p>今後、各級幹部への登用も増えていくものと考えています。</p>
<p>山形県内の警察犬は、どこに何頭いるのか。</p>	<p>山形県警察が所有する直轄警察犬は、現在2頭で警察本部にあります。</p> <p>その他、民間の方が所有し、山形県警察が指定している嘱託警察犬は、山形県内に23頭おり、長井警察署管内には長井市に1頭います。嘱託警察犬は、毎年審査会があり、審査を通らないと指定することはできません。</p> <p>警察犬個別の特性により、その活動目的に応じた警察犬を依頼することとなり、飯豊町での捜索活動では、捜索・救助活動ができる、他署管内の嘱託警察犬が活動しました。</p>
<p>管内で、夕方5時過ぎに通ると、1キロメートルも満たない直線道路で4箇所ある信号機が全て赤信号で止まる箇所がある。改善の余地はないのか。</p>	<p>道路の優先関係から、主道路と従道路があり、主に交通量の多い主道路における信号の青色時間を長めに設定して対応しています。</p> <p>信号サイクルから、お尋ねのような状況がある場合もありますが、交差道路の状況も考慮して対応しています。</p>